



# 主な見どころ

## ● 説明板の内容

### 天守台

城のシンボル天守閣が建っていた場所。名護屋城跡で最高の眺望。(標高約88m) 名護屋城の天守閣は、外観五層・内部七階で高さは約30mと推定されている。天守台内部では玉石敷の穴蔵※を発見、天守台周辺から金箔瓦も出土。天守閣の礎石(そせき)、旗竿石(はたざおいし・移設されたもの)が見られる。

1 天守台から見た風景

### 本丸

城の中核となる曲輪(くるわ)。近世城郭では城主の御殿が建てられることが多い。名護屋城でも、御殿群が発見されている※。南・西側区域を中心に、旧石垣が発見され、大改造の痕跡が見られる☆。新たな石垣を築いて本丸を拡張した部分では、多聞櫓(たもんやぐら)などが発見されている☆。

- い 石垣の中に埋め込まれた石垣の隅角部
- ろ もともと1つであった石を割り、その両面を表にして積んだ石垣
- は 削られたような石垣の隅角部(シノギ角)

- 2 本丸多聞櫓跡
- 3 多聞櫓玉石敷の復元
- 4 本丸南西隅櫓跡
- 5 本丸新石垣櫓台跡
- 6 本丸旧石垣(埋められた石垣)
- 7 本丸旧石垣(隅角部)
- 8 本丸大手
- 9 本丸南西隅石垣(破却他)

### 二ノ丸

城の主要な曲輪で、本丸に次ぐ第二の曲輪。長屋建物☆、船手門では石垣に船の線刻画(せんこくが)が発見されている※。  
に 船手門(金箔瓦も多く出土)  
は 新しく石垣を付け足した改造の痕跡

- 10 ニノ丸合坂瓦出土状況(博物館に復元模型展示)
- 11 ニノ丸合坂(石垣の整備など)
- 12 ニノ丸長屋建物跡など

### 三ノ丸

城の主要な曲輪のひとつ。井戸が残っている。  
へ 井戸  
と 名護屋城最大級の鏡石(石垣の中に巨大な石が組み込まれている)☆  
ち 埋め込まれた石垣☆

- 13 三ノ丸
- 14 三ノ丸建物の概要
- 15 三ノ丸南西櫓台跡

### 馬場

乗馬の訓練をする場所。調査では、一面に玉石敷が発見されたことなどから、馬場としての役割は疑問であり通路ではないかと推定される。  
り 破却された石垣の中に、石割道具の矢(や)が折れたまま残る

- 16 馬場・本丸南面石垣
- 17 馬場西側櫓台跡

### 弾正丸

秀吉の近親者である浅野弾正長政が居たことに由来する曲輪。搦手口(からめてぐち)では瓦敷の溝が発見されている※。  
ぬ 黒澤明監督映画「乱」の撮影場所のひとつ

- 18 搦手口
- 19 弾正丸から見た風景

### 遊撃丸

明の講和使節団の主要人物である、遊撃将軍と呼ばれた沈維敬(しんいけい)の宿舎になったことに由来すると言われているが、曲輪の性格による名称と考えられる。門の礎石や金箔瓦(天守閣のもの?)が出土している。

20 遊撃丸

### 水手曲輪

井戸などの水を確保するための曲輪。天正十八年と書かれた瓦が出土。  
る 井戸※

21 水手曲輪

### 上山里丸

豊臣秀吉の居館があった曲輪。秀吉はここで日常生活を送ったといわれる。  
わ 茶室空間※(飛石・池・井戸・建物など)  
かよ 路地※(飛石・石橋・休憩所(四阿)など)  
た 茶屋※(建物・池など) れ 月見櫓台  
そ 広沢寺のソテツ(国指定天然記念物) つ 太閤遺髪塚  
◎注意! 広沢寺敷地内に入る時はお寺の許可を受けてください。出入口は、何度も折れ曲がる嚴重な構造となっている☆。

- 22 上山里丸「茶室」跡の概要
- 23 名護屋城跡・「文祿・慶長の役」概要
- 24 広沢寺・蘇鉄の概要など
- 25 山里口

### 下山里丸

『肥前名護屋城図屏風』では能舞台が描かれている曲輪。  
ね 能舞台のあった場所あたりか? な 石畳(せきるい)

### 台所丸

「台所」の機能をもった曲輪とも推定されるが、詳細不明。  
ら 石段・船着場※(屏風絵では、赤い欄干が石垣から張り出しており、異なる)  
む 「太閤井戸」と呼ばれる井戸が残っている(屏風絵にも描かれている)

- 26 太閤井戸
- 27 「特別史跡指定陣跡及び観光案内図」

### 堀

名護屋城唯一の本格的な水堀。「ババタメ」(馬場溜)・「ハスイケ」(運池)などとも呼ばれる。  
う 遊興施設と推定される出島が発見されている※

### 東出丸

外側へ張り出した曲輪☆。「センニンマス」(千人拵)ともよばれている。  
の 石垣の中に排水口が見られる

- 28 東出丸
- 29 東出丸から見た風景(堀・城下町など)

### 大手口

城の表側にある出入口(正門)☆。玉石敷が発見されている※。  
お 長屋建物※(大手道南東部)

30 大手口(大手口東側長屋建物)

### その他

- く 旗竿石(移設されたもの)
- や 石採場(石を割るための穴が残る)
- ま 建物、柵列など※
- け 金助・吾助の墓(江戸時代の義民)
- ふ 旗竿石(移設されたもの)
- 31 大手口前井戸
- 32 名護屋城跡・「文祿・慶長の役」概要
- 33 名護屋城跡並びに陣跡分布図
- 34 歴史探訪の道・総合案内
- 35 金助・吾助について

- 36 名護屋城跡周辺案内図
- 37 歴史探訪の道・総合案内
- 38 歴史探訪の道・前田利家陣跡案内
- 39 歴史探訪の道・藤堂高虎陣跡等案内
- 40 歴史探訪の道・加藤清正陣跡等案内

☆印は、主な整備箇所。

※印は、調査後に遺構を盛土で保存するなどにより、現在見るできないところ。